

家族で挑戦

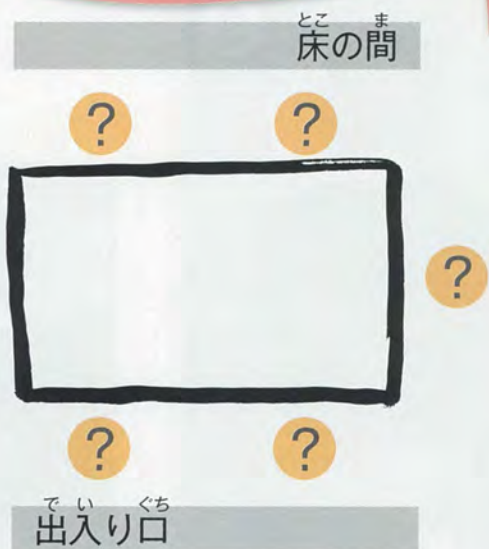
ゆとり＝『自分を磨く時間』

和室での席順 家族で練習してみましょう

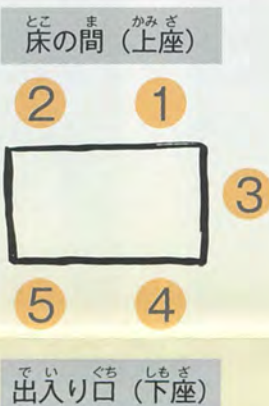
むかし、日本では全国の各流派により様々な礼儀作法の形が出来ていました。
明治末期に『小学作法』『公民作法』などの教科書にまとめられて小学生から授業で作法を教わっていたそうです。
作法室なども作られて立ち方、座り方、礼の仕方、日本料理や西洋料理のいただき方から焼香の仕方、物の渡し方など人と接するときの決まりごとを小学生から身に付けていたそうです。
礼儀作法、行儀作法を軽んじる、人と人との関係が乱れます。



クイズ 家族で席順を ① 考えてみましょう



こたえ



※①②…の順にお客さま、目上の方が座ります。

いじめ等もなくお互いに気持ちの良い時間が過ごせるようにと考えられています。ご家族や先生や友達と楽しい時間を過ごして欲しいと願っています。

礼儀作法—思いやりの心

相手に思いやる 敬意の心
寛容の心
慎みの心です



浄土宗コードモタイムズ

第22号

発行 浄土宗児童教化連盟

発行人 平野 仁司
〒252-0027
座間市座間1-3300
宗仲寺内
TEL・FAX 046-257-0397

次のページへ

ほとけさまのたね

ぬのむらてつや 布村哲哉



木の下にお釈迦さまは、横になっていらつしやいました。
白い花びらが、そのまわりに集った人たちの上にひらひらと舞って、みんな泣いているのでした。
お坊さんもお百姓さんも、王さまも家来もおとも子どもも、あつちの家の人もこつちの家の人も。人間ばかりではありません。大きな象も恐ろしい虎も蛇も、小さい鳥や虫やいろんな動物が泣いています。
とてもとてもやさしかったお釈迦さまが、おなくなりになったからです。こんなにくさんの人や動物が悲しんでいるなんて、お釈迦さまはよっぽどいいものをみんなにくださったにちがいありません。
いったいそれはなんだったのでしょいか。
男の子がいました。
「ぼくはお釈迦さまから、ほとけさまのたねをもらったから、いい人になるんだ。」
「私も、ほとけさまのたねをいた

だいたから、やさしい人になるわ。」
泣いていた女の子も涙をふきながらいきました。
こうして、ぼくにも君にも、わたしにもあなたにも、おとうさんにもおかあさんにも、シクラメンにも桃の花にも、お月さまやお星さまにも、雪や水や石ころにも……あんまり多くていえないくらいみんなに、ほとけさまのたねをくださったお釈迦さまなのです。
もちろん、今この浄土宗コードモタイムズをよんでくれている一人ひとりにも、ほとけさまのたねをくださっているのです。
たかしくんがいます。
「ぼく、生きものをかわいがってあげるんだ。」
みよちゃんもここにこしながらいます。
「わたしは、みんなにしんせつにしてあげるの。」
さて、みんなはどんな、ほとけさまのたねをもらっているのかな。

(おわり)

家族で挑戦

ゆとり＝『自分を磨く時間』 続き

ぷくぷく和尚さんに
聴きましょう

足のしびれない
座り方はど～れだ

- ① 足を開いて座る
- ② 左右の親指の上下を変える
- ③ 腰を浮かせたり下ろしたりする

気がつけること
現在の学校で教えられる作法を知らないのは無理ありません。親しみを込めて接する場面も多いので作法を知っていることをいばらないことも思いやりの礼儀作法です。
『親しき仲にも礼儀あり』の場面では、思いやりの心で、コドモタイムズの読者の皆さんがやさしくそっと教えてあげてくださいね。



正解—② 左右の親指を入れ替えたら何分正座できるかご家族で挑戦してみてくださいね。

お母さんと一緒に

お料理しましょ。

超かんたん栄養バグン 魚王まぜごはん



材料 4人分	さけ 甘塩	3切
	炊きたてごはん	3合
	ほうれん草	1束
	にんじん	1/2本
	卵	4コ
	じゃこ	カップ1/2
	ごま	適宜
●	青のり	適宜
	きざみ焼きのり	適宜

- ① 鮭を焼いて身を細かくほぐす。
- ② いり卵を作る。(フライパンで卵を焼きほぐす)
- ③ ほうれん草をゆで水にさらし、かたくしぼってきざむ。
- ④ にんじんを短冊切りにして塩ゆでする。
- ⑤ 大きなボールに炊きたてのごはんを入れ、具材(鮭・卵・ほうれん草・にんじん・じゃこ・ごま・青のり)を入れてまぜる。
- ⑥ 器に盛り、きざみ焼きのりをふりかければ出来上がり!



質問

大切に育てていた猫のコトちゃんが亡くなりました。コトちゃんは今からどうなっていくのですか？

(宇治市 林 孝子ちゃん 10才)

ナムナム 質問箱

答

猫に限らず犬や鳥、ペットを飼われているご家庭はたくさんある事でしょう。

その多くのご家庭では、ペットは動物という枠をこえて大切な家族として一緒に生活をしています。

毎日のご飯や水をやること、散歩に行くこと、コミュニケーションをとること、一緒に遊ぶこと、ペットをお世話することが、私たちにとても大切な時間となります。

そんな大切なペットとの別れは、ペットロス症候群という病気があるくらい、飼い主にとっては深い悲しみです。そんな時、この大切なペットはこれからどうなるのだろうと、孝子ちゃんだけでなく疑問に思うはずです。

まず、ペットは生きていても亡くなっても飼い主がしっかりとお世話をしてあげないといけません。毎日のご飯や水をやること、散歩に行くこと、対話をする、一緒に遊ぶことなど生きている間お世話をしますが、亡くなった後のお世話は、そのペットが少しでも良い世界に往けるようにお願いをすることです。阿弥陀様をお願いをするのです。

「こんなに私を幸せにしてくれた猫のコトちゃんです。阿弥陀様どうかこの子をよろしくお願いします。」



「南無阿弥陀仏」と声に出してお唱えします。そうすると阿弥陀様は光を放って、亡くなったコトちゃんの苦しみを取り除いてくれることでしょう。

亡くなったペットは見守ってくれているとよく言いますが、大切なペットは生きていた時と同じように、亡くなっても皆さんの事を必要としています。苦しみが少しでもなくなるように「南無阿弥陀仏」とお念仏を唱えてあげてください。

その次に、孝子ちゃんも、自分が死んだ後に極楽浄土と言う最高の世界に往けるように、「阿弥陀様、どうかいい世界へ連れて行って下さい。お願いします。」と思いをこめて「南無阿弥陀仏」と声に出してお唱えしてください。そうすると孝子ちゃんも、必ず極楽浄土に往けます。その極楽浄土からコトちゃんを呼んであげましょう。

亡くなったペットに対しては、まずお念仏申して、少しでも次の世界でペットの苦しみが無くなるようにお願いをして下さい。そのあとは自分が極楽浄土に往けるようにお願いをします。自分が極楽浄土に生き生まれ、次の世界で生活をしている元ペットが、自分と同じ世界に往けるように導いてあげるのです。ペットは私たち、生きている時も亡くなった後でさえも必要としてくれます。

質問

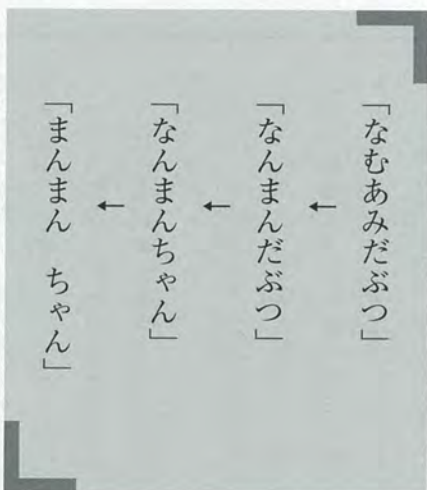
おばあちゃんがよくわたしに、「まんまんちゃん あん、しょうな」と言いました。これはどういう意味なんですか？

(大阪府 女子 5才)

答

おうちのお仏壇やお墓で拜む時に言われたのですね。「まんまんちゃん、あん」は昔から言われていますよ。これはね「南無阿弥陀仏」ということです。小さい子どもには「なむあみだぶつ」とてもわかりにくいのです。そこでわかりやすいように「まんまんちゃん」と教えたのではないのでしょうか。

つまり、



と変化しているようです。最後の「あん」は何でしょうねえ。「なむあみだぶつ」を十遍唱えて拜み終わった後に、小さく「あん」と声を出すことがあります。そういうところから来ているのかも知れませんが、はっきりはわかりません。





寺田 剛



これも仏教の言葉だよ!

呂律が回らない

「たあ△×○□☆△!」
あーあ、お酒に酔っ払ったお父さんが、玄関で座っている。お土産のお寿司食べたけれど、お父さんお酒くさーい!! そうしたら、お母さんが「お父さん!! 呂律が回らなくなるまで酔っ払わないで!!」

「だあって△×○□☆△×○□×△×○□」

あーあ、怒られちゃった。

この呂律が回らないも仏教語なんだよ。

お坊さんがお経をお唱えしてくださると、なんか音楽みただよ。

だからお経にも音階があるんだよ。それが呂律なんだよ。

正確には、「呂律」って言うんだよ。

それがあるから美しいお経になるのだよ。

それが乱れるとグダグダになるよね。だから、何をしゃべっているのか分からないことを、呂律が回らないっていうんだよ。

「酒は百薬の長」と言います。

お酒を飲むと、健康にいいという意味なんです。呂律が回らなくなるまで飲むと、そんな効果は全くなくなります。

それどころか、全く逆の効果がでてしまいます。

だからお父さんに言いましょ。

「呂律が回らなくなるまでの、お酒の飲みすぎはダメー!!」

ちがいがし

絵：田畑会海

みんなよう
考えよう



お知らせ

左の絵と右の絵のちがつところを5つ見つけてください。
ハガキに答えを書いて左記まで送ってください。正解者の中から抽選で30名に記念品をお送りします。記事の感想や意見もいっしょに書いてください。しめきりは2月20日です。

送り先

〒252-0027

座間市座間一三三〇〇

宗仲寺内

浄土宗児童教化連盟事務局

TEL/FAX

046-257-0397

前回の答え

1. 真ん中のお地藏さんのよだれかけの色
2. かごの大きさ
3. 左下のきのこの色
4. 右のお地藏さんの口
5. 右中央のきのこの柄

◆みなさんからの記事を待っています。学校でのこと、家の中でのこと、家族のこと、友だちのことなどを書いて送ってください。

◆またみなさんからの作品も待っています。絵や作文、お習字など何でもけっこうです。

◆送り先は

〒252-0027

座間市座間一三三〇〇 宗仲寺内

浄土宗児童教化連盟事務局

感想もいっしょに書いてください。

TEL/FAX

046-257-0397

ぶくぶく編集室



南無阿弥陀仏
なむあみだぶつ
—なむあみだぶつ
皆さんは一度は聞いたことがあるでしょう。
唱えたことがある人いると思います。これはどんな意味なのでしょう。

「阿弥陀仏」は西の方角にある仏さまの国、極楽世界におられる仏さまです。「南無」とはインドの古い言葉「ナマス」の音を漢字に当てたもので、難しくいうと帰依する、簡単にいうと、すごるとかおまかせするという意味で、南が無いのはありません。

つまり極楽におられる阿弥陀仏という仏さまにおまかせしますということです。

浄土宗を開かれた法然さまは「なむあみだぶつ」と唱えれば、どんな人でも極楽世界に生まれることができます。当時の人々に説かれました。「なむあみだぶつ」と唱えることは決して難しい修行ではありません。いつでもどこでもだれにでもできる簡単な行です。

それが当時の人たちに受け入れられて、南無阿弥陀仏のお念仏は大流行しました。それほど当時は悩み苦しむ人が多かったのです。

法然さまは一月二十五日にお亡くなりになりました。平成二十三年は八百回忌にあたります。

今一度お念仏申して亡き法然さまをしのびましょう。